IBM **Watson** Summit 2017

Cognitive and Cloud

IBM Watsonで変革する コンタクトセンター

日本アイ・ビー・エム株式会社 グローバル・テクノロジー・サービス事業本部 岩田 圭二 阿部 聖至

内容



- ロ 企業が優れた顧客体験を提供するために重要となるのがコンタクトセンターのオムニチャネル化です。
- □ IBM Watsonを活用して、コールセンター、インターネット、モバイル、 ソーシャルメディアなどのチャネルを問わず「個客」体験を実現する方法 と、その導入手順を具体例を交えながらご説明します。

IBM Watson Summit 2017

環境の変化と経営の方向性について



変化が激しい時代の4つのトレンド

業界の統合・融合による新規競合の参入



最大の脅威は、いまだ競合と 分類されていない競合である Assistant business CMO, Poland

顧客ニーズの変化



従来と異なる顧客に接して、 そのニーズを理解する必要が ある。それが、新製品や新 サービスの開発を、そして新 たな顧客との関係性の獲得を 可能にする

Gareth Evans, CEO, Qantas International and Freight, Australia

クラウド、モバイル、IoT



世界を変えるトレンドか、一時的な流行か。 いま起こっていることを 見極めるのは、本当に難しい

Banking CEO, Turkey

セキュリティーリスク



接続されるモノが多くなれば なるほど、あらゆる人が被害 を受けやすくなるだろう

Finances Financial Serviece CMO, Australia

IBM グローバル経営層スタディ 2015より

顧客の行動や期待の変化

顧客は 常にネットに 繋がっている インターネット で情報を検索し てから 商品を買う 店員ではなく 他人の意見を 参考にする (ネット上の クチコミ)



24時間 いつでも どこでも わからないこと があれば すぐに答えを 知りたい チャット 電話 SNSなど 手段は多様

コンタクトセンターの最近の課題

素早い対応、 24時間365日 対応 常に高品質な 対応を 期待される

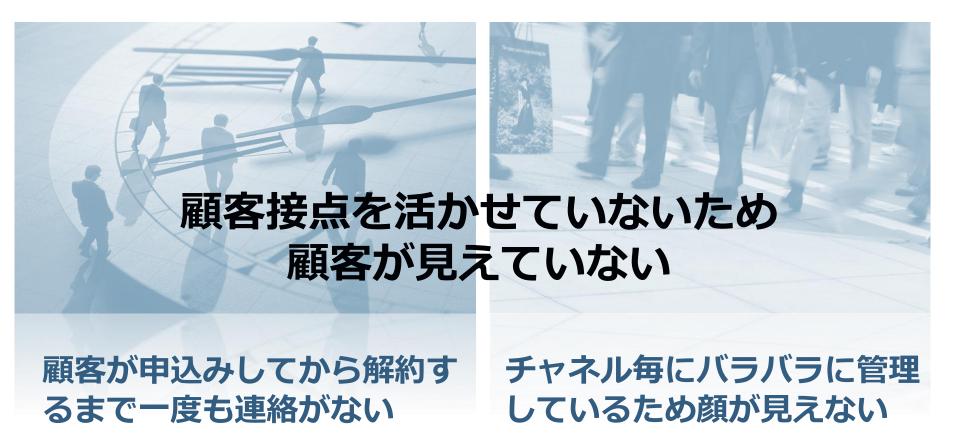
お客さま対応の複雑化

エージェントの 人手不足

- ロ 悪い評判はすぐに広まる
- 回 顧客のレベルが高い(事前にネットで調査)
- □ Webを見てから電話をかけて くるお客様への対応が難しい

- ロ 新しい製品やサービスへ対応する ための教育期間も長期化
- ロ チャットの対応には 業務知識の豊富な ベテランが必要

企業は顧客を理解しているのか



顧客の行動や体験を理解することの重要性

顧客が見えていない企業

✓ 複雑で面倒

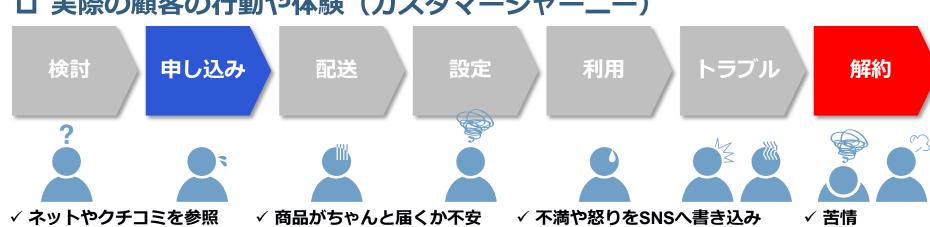
申し込み

顧客の行動や体験が見えていない

✓ わからないときはホームページの説明やFAQは読まずに質問

解約

ロ 実際の顧客の行動や体験(カスタマージャーニー)



IBM Watson Summit 2017

お客さまを知ること = 常に繋がること

オムニチャネル化により 顧客接点を増やす





オムニチャネル化により 顧客との接触時間を増やす

経営者の最大の関心事は、 「個客」を理解するためのテクノロジーである

「従来と異なる顧客に接して、その二一ズを理解する必要がある。それが新製品や新サービスの開発を、そして新たな顧客との関係性の獲得を可能にする」

Gareth Evans, CEO, Qantas International and Freight, Australia

「個々の顧客にフォーカスすべき、もはや"マス"の時代ではない」

Jeff Hilimire, CEO, Dragon Army, United States

「テクノロジーによって顧客ニーズをとらえることで、競合を一気 に抜き去ることができる。テクノロジーが時代の中心なのだ」

Joshua Oigara, CEO, Kenya Commercial Bank

IBM グローバル経営層スタディ 2015より

経営者はデジタルテクノロジーを活用した「個客」体験の実現に強い関心を持っている

今後3-5年間の展望









IBM グローバル経営層スタディ 2015より

テクノロジーを活用して優れた顧客体験を提供する

個々の顧客への最適な対応は手作業では無理



チャネル (multiple)

オファー (hundreds)

タイミング (any day/time)

















































ライフスタイル

ニーズ、好み

価値観、考え

コンタクトセンター管理能力

営業マンの処理能力

複数チャネルの統合管理

コスト、予算

商品、サービス、特典

競合

都合(日、曜日、時間帯)

定期購入

イベント

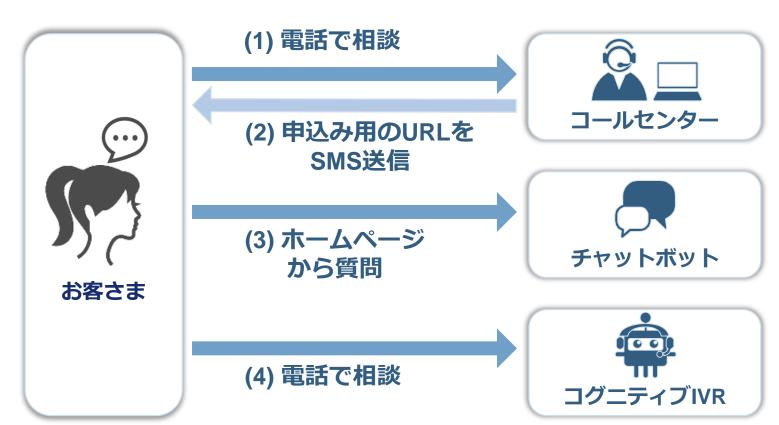
オムニチャネルに対応する Watsonの構築方法



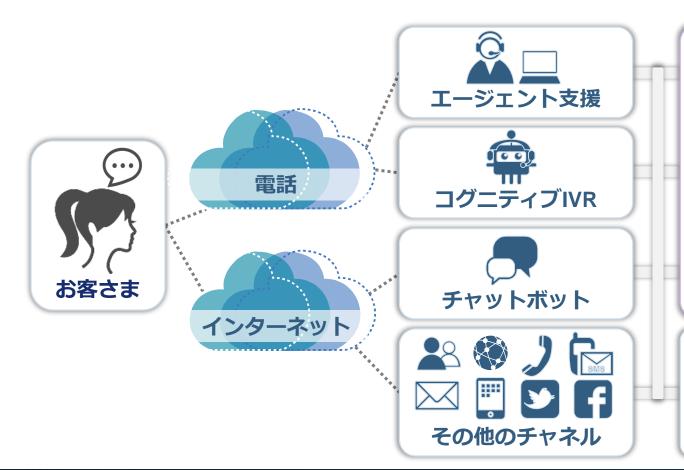


新しい電力会社の『IBMパワー』に興味を持った お客さまがコールセンターやチャットボットを通 してやりとりをするオムニチャネル体験

デモの流れ



Watsonコンタクトセンターのソリューション全体像





お客様の声分析(VoC)

エージェント支援機能の作り方

- Retrieve and Rank (R&R)
- Speech To Text (STT)

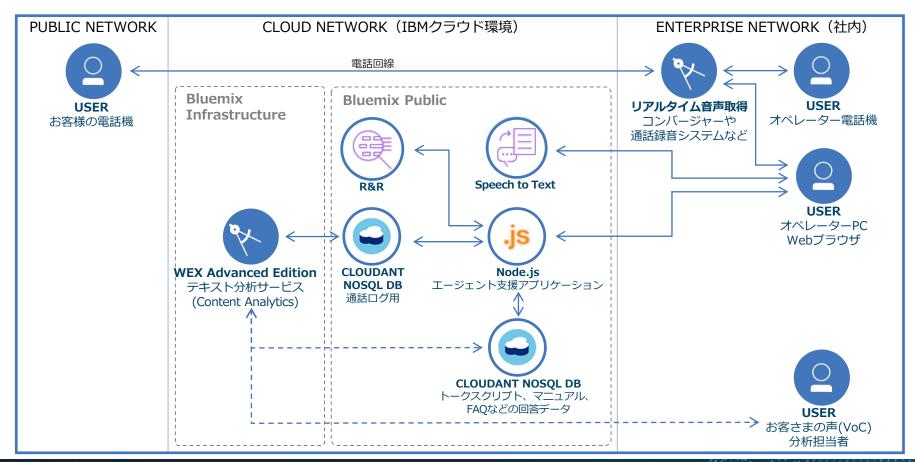


コールセンターのエージェント支援機能

お客さまとエージェントの通話をWatsonがモニターし、関連する回答を自動表示することによって、ユーザーは即座に回答が得られる



エージェント支援機能のシステム構成例



コンテンツの取り込み

FAQやマニュアルなどのコンテンツをWatsonに取り込む



コンテンツの例

ロ QA形式のデータ(FAQなど)

ID	質問	回答
1	IBMパワーのサービスとは	家庭用電力提供サービスです。
2	サービスエリア	IBMパワーは現在、東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県でサービスを提供しています。そのエリア内でも提供範囲外の地域もあるため、IBMパワーホームページ内の「提供エリア確認」でご確認ください。

ロ 説明形式のデータ(マニュアル等)

ID	タイトル	説明
1	料金について	料金 シミュレーター 割引
2	申し込み時に必要な書類について	必要書類 検針票

Watsonのトレーニング

初期トレーニングでは過去の問い合わせ文(QA一覧・音声データ、チャット履歴など)を学習させることによって、質問に回答できるようになる



ロ 学習データの例

ID	質問	質問例
1	IBMパワーのサー ビスとは	IBMパワーが提供しているサービスとは何ですか。 IBMパワーのサービスとはどのようなものですか IBMパワーは何をしているんですか。 IBMパワーは何をする会社ですか。 IBMパワーの提供するサービスは何ですか IBMパワーは発電しているんですか。 IBMパワーは電力を供給する会社なんですか。
2	サービスエリア	自分の家がIBMパワーのサービス提供範囲か教えて。 九州では営業していますか 営業場所はどこですか どこの地域で使えるのですか どの地域で営業をしていますか 対象エリアは? 山形はサービス範囲ですか うちは提供してもらえますか サービス提供されているエリアかどうかはどこで分かり ますか。

Watsonのトレーニング

音声認識のトレーニングは専門用語やその使用例、誤認識された文章を学習



広帯域用 (一般用) broadband[16kHz] 狭帯域用 (電話用) narrowband[8kHz]



カスタマイズ済み 言語モデル

カスタマイズ辞書

- 単語[words]
 - ✓ 発音、表記
- 文章[corpora]
 - ✓単語の使用例
 - ✓熟語

ロ 単語[words]の学習データの例

 表記
 発音 (カタカナ)

 IBMパワー
 アイビーエムパワー

ロ 文章[corpora]の学習データの例

文例(単語の使われ方の例や、誤認識された文章を登録)

検針票に記載されている料金メニューは何でしょうか 従量電灯Bとなってます ご契約アンペアと直近のご使用量をお願いいたします

またIBMテレフォンやIBMケーブルブルーミックスをご利用のお客様はセット割が適用になります

Watsonにフィードバックしながら育てる

Watsonを使いながらフィードバックすることでトレーニングを継続



- ロ 通話終了後のフィードバック
 - ✓ 役に立ったコンテンツ
 - Watsonトレーニングデータとして利用
 - ✓ 役に立たなかったコンテンツ
 - 理由を聞くことによりコンテンツを改善
- 会話の内容はテキストマイニング機能で活用することによりコンテンツの充実・改善やお客さまの声(VoC)の分析に利用
- **□ 熟練者によるWatsonトレーニング(Ground Truth)**



Watsonを使いこなすために必要なこと

応対レベル

Watson活用度

習熟度(経験)

得られる効果

- 応対スキル
- 知識
- Watson利用スキル
- モチベーション

- コンテンツの充足度
- 回答精度
- 音声認識精度

- 通話時間短縮
- 応対品質向上
- 研修期間短縮

開始時点の効果













Watsonに熟練した エージェント **Watson Expert**









チャットボット機能の作り方

Conversation



チャットボット機能の作り方

質問の目的や背景となる情報を組み合わせて会話をデザイン



急にネットに急に繋がらなくなりましたがどうしたらよいですか?

質問を理解するときの条件

意図(インテント) : 接続のトラブル

対象物(エンティティ): インターネット

背景(コンテキスト) : お客様の名前

: 利用サービス

: 居住地域

お住まいの地域で障害は 発生していない

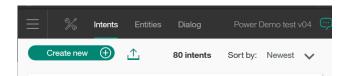
・無線LANを使用している

○○様、無線LANのルーターが不安定になっている可能性があります。 再起動の手順はこちらです。



質問例や目的となる単語を教える

インテント(意図)



質問の意図を理解するための『質問例』

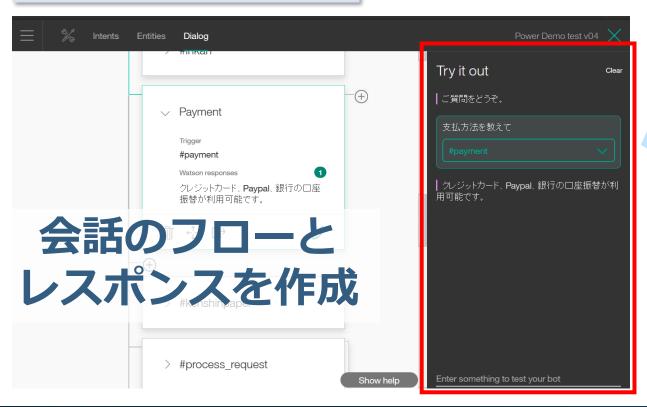


エンティティ(対象物)



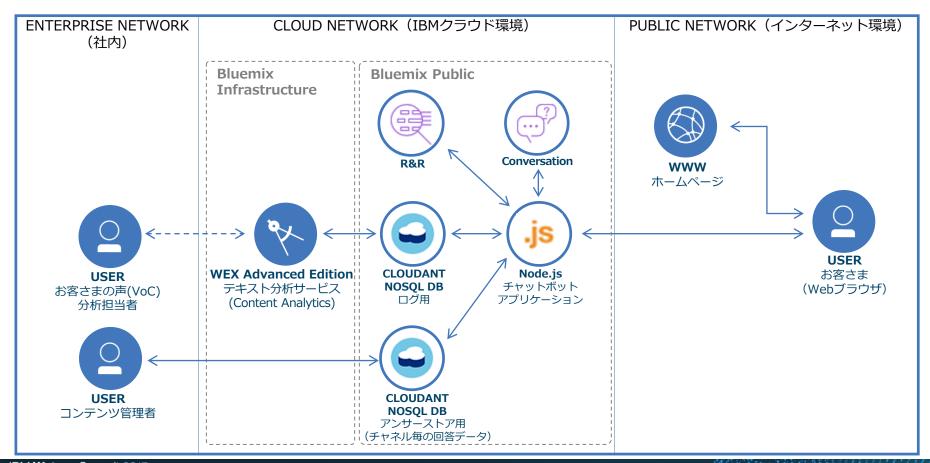
会話の流れを作ってテストする

ダイアログ (レスポンス)



質問を試しながら、 間違いがあればその 場で正しい答えを教 えることで Watson をトレーニングする

チャットボット機能のシステム構成例



チャットボットを作るときのヒント

ロ 会話を一からデザインし直す

- FAQをそのまま使わない
- •漏れなくダブりなく回答を用意する

ロ 業務を理解したユーザーが作る

- ユーザー部門の参画が重要
- SEが全て作らない

ロ 科学と言うよりは芸術的センスで作成

• Watsonのアルゴリズムを深く考えすぎずに、失敗を恐れず 『アジャイル』アプローチにより試行錯誤を繰り返す



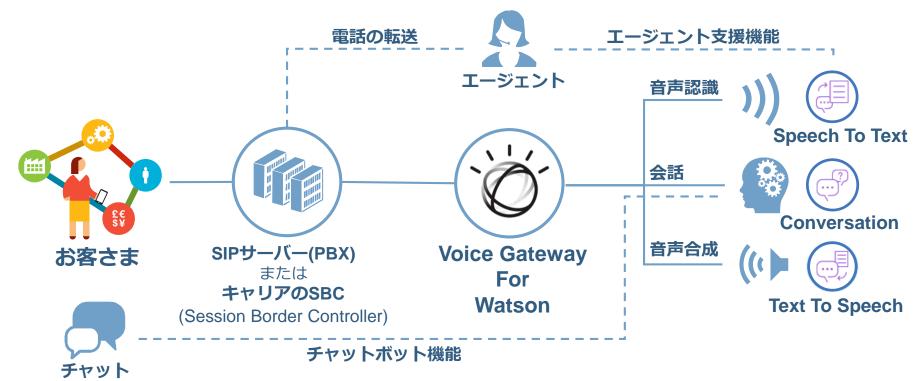
コグニティブIVR機能の作り方

- Conversation
- Speech To Text (STT)
- Text To Speech (TTS)



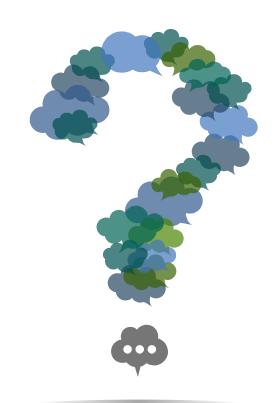
コグニティブIVR(音声応答システム)

チャットボットやエージェント支援用に学習させたWatsonを コグニティブ IVR(音声応答システム)として利用可能



よくある疑問

FAQ



よくあるWatsonに対する誤解

社内情報を与えれば 勝手に答えを要約して 回答してくれるのか インターネットから いろいろな情報を 自ら学んでくれるのか 間違ったことを教える と、突然変なことを 勝手にしゃべり始める のか

【答え】

表や図が含まれたマニュ アルや約款など、人間が 読んでも理解するのが難 しいものを要約してくれ るわけではない。

【答え】

何も指示していないのに 自らインターネットの情 報を探して、答えを見つ けてくることはない。

【答え】

教えたことしか答えられない。熟練者がきちんと トレーニングする運用を すれば大丈夫。

よくあるWatsonに対する誤解



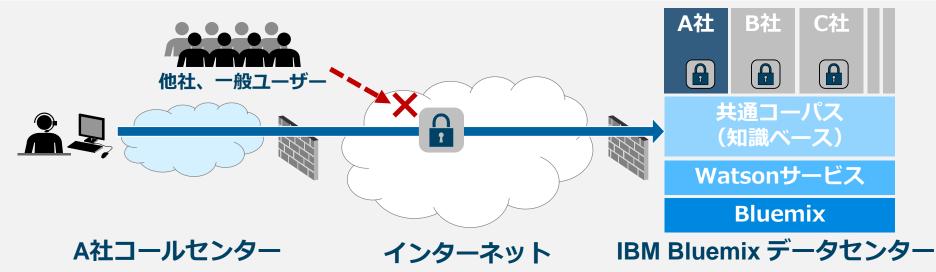
【答え】

海外の最新テクノロジーを素早く日本語に対応させるために日本国内に研究所があり、日本語対応に力を入れている。

- ✓ 1998年に高度な言語処理能力と日本語への対応力を持つテキストマイニングのツール『TAKMI』を開発し、2008年に米国SSPAアワード受賞、2012年には開発者が文部科学大臣表彰受賞
- ✓ 1999年に単語だけでなく文章が認識できる日本国内初の音声認識ソフトウェア『IBM ViaVoice』を発売

学習させたデータは他社に利用されてしまうのか

- 通信は暗号化によって保護
- お客様固有データはユーザー毎の区画に保管されており、他社にデータが漏れることはない
- 機密性が高いデータを扱う場合にはログ記録を拒否するパラメーターが提供されており、処理が終わるとメモリ上からも消去され、ディスクにも保存されない



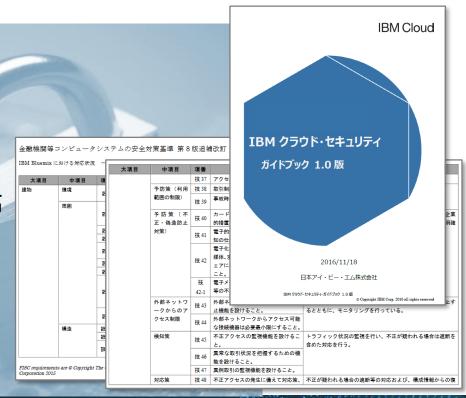
クラウドのセキュリティは大丈夫か

IBM Watson の場合

Bluemixの堅牢なセキュリティー

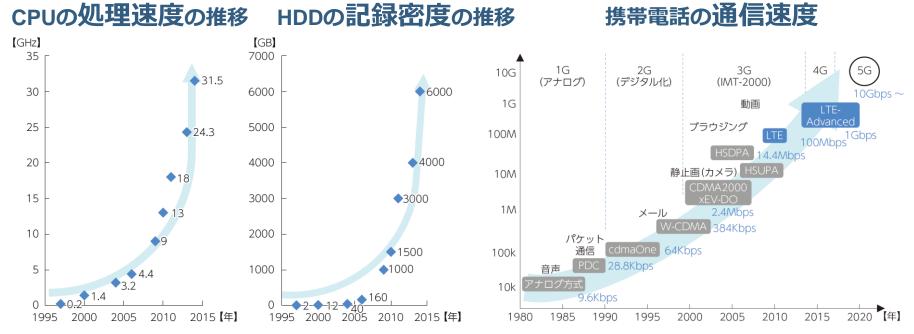
プラットフォームとインフラ両方にそれぞれ強 固なセキュリティーを提供し、開発するアプリ ケーション自体のセキュリティーを維持強化す るツールも提供

- □ ISO 27001 および ISO 27002 などの業界最高 のセキュリティー規格を基盤とした信頼でき る安全なクラウド・プラットフォームを提供
- ロ 「金融機関等コンピューターシステムの安全 対策基準」(FISC安全対策基準)への対応



なぜクラウドなのか

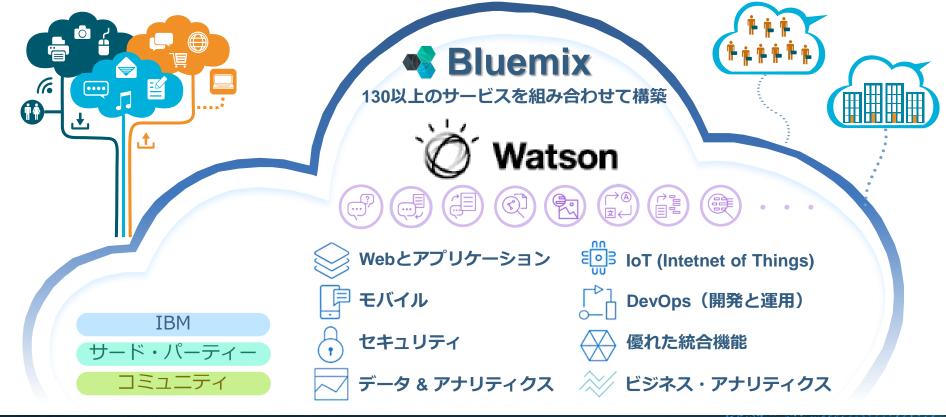
情報処理能力は指数関数的に向上し続けており クラウドでなければユーザーの使い方の進化についていけない



(出典)総務省「通信自由化以降の通信政策の評価とICT社会の未来像等に関する調査研究」(平成27年)

IBM Watson Summit 2017

なぜクラウドなのか、なぜWatsonなのか それは Watsonならクラウドで顧客と素早く繋がるから



最後に



- ロ 企業が優れた<mark>顧客体験</mark>を提供するために重要となるのが コンタクトセンターのオムニチャネル化です。
- ロ IBM Watsonを活用して他社に先がけて「個客」体験 を 提供しましょう。

ご清聴ありがとうございました



ワークショップ、セッション、および資料は、IBMまたはセッション発表者によって準備され、それぞれ独自の見解を反映したものです。それらは情報 提供の目的のみで提供されており、いかなる参加者に対しても法律的またはその他の指導や助言を意図したものではなく、またそのような結果を生むも のでもありません。本講演資料に含まれている情報については、完全性と正確性を期するよう努力しましたが、「現状のまま」提供され、明示または暗 示にかかわらずいかなる保証も伴わないものとします。本講演資料またはその他の資料の使用によって、あるいはその他の関連によって、いかなる損害 が生じた場合も、IBMは責任を負わないものとします。 本講演資料に含まれている内容は、IBMまたはそのサプライヤーやライセンス交付者からいかな る保証または表明を引きだすことを意図したものでも、IBMソフトウェアの使用を規定する適用ライセンス契約の条項を変更することを意図したもので もなく、またそのような結果を生むものでもありません。

本講演資料でIBM製品、プログラム、またはサービスに言及していても、IBMが営業活動を行っているすべての国でそれらが使用可能であることを暗示するものではありません。本講演資料で言及している製品リリース日付や製品機能は、市場機会またはその他の要因に基づいてIBM独自の決定権をもっていつでも変更できるものとし、いかなる方法においても将来の製品または機能が使用可能になると確約することを意図したものではありません。本講演資料に含まれている内容は、参加者が開始する活動によって特定の販売、売上高の向上、またはその他の結果が生じると述べる、または暗示することを意図したものでも、またそのような結果を生むものでもありません。 パフォーマンスは、管理された環境において標準的なIBMベンチマークを使用した測定と予測に基づいています。ユーザーが経験する実際のスループットやパフォーマンスは、ユーザーのジョブ・ストリームにおけるマルチプログラミングの量、入出力構成、ストレージ構成、および処理されるワークロードなどの考慮事項を含む、数多くの要因に応じて変化します。したがって、個々のユーザーがここで述べられているものと同様の結果を得られると確約するものではありません。

記述されているすべてのお客様事例は、それらのお客様がどのようにIBM製品を使用したか、またそれらのお客様が達成した結果の実例として示されたものです。実際の環境コストおよびパフォーマンス特性は、お客様ごとに異なる場合があります。

IBM、IBM ロゴ、ibm.com、Bluemix、Cloudant、およびIBM Watsonは世界の多くの国で登録されたInternational Business Machines Corporationの商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれIBMまたは各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、www.ibm.com/legal/copytrade.shtmlをご覧ください。